

中小企業の業況等に関するアンケート調査結果の概要（24年5月調査）

○ 平成24年5月中に全国の財務局等において各都道府県の商工会議所47先を対象に実施。

中小企業の業況

○ 中小企業の業況感は、引き続き厳しい状況にある中、現状D. I. のマイナス幅が縮小傾向にある。

○ 悪化の要因としては、「売上げの低迷」の割合が最も大きく、次いで、「仕入原価の上昇等」及び「販売価格の下落」となっている。

区分	D. I.（良い－悪い）		悪化の要因（回答割合）				
	現状	先行き	① 原油・原材料価格等、仕入原価の上昇、及び販売先との関係による販売価格への転嫁の遅れ	② 需要の低迷による売上げの低迷	③ 競争過多による販売価格の下落	④ 株式・為替市場はじめグローバルな市場変動の影響	⑤ 東日本大震災や福島原子力発電所事故等の影響によるもの（①～④に該当しないもの） 例：営業建物の損壊、原材料の調達不能、節電による業務の縮小等
製造業	▲49 (▲62)	▲49 (▲68)	26.2 (21.1)	37.9 (39.4)	8.7 (12.8)	16.5 (14.7)	10.7 (11.9)
小売業	▲53 (▲62)	▲47 (▲57)	13.8 (9.3)	55.3 (57.4)	18.1 (22.2)	0.0 (0.0)	12.8 (11.1)
卸売業	▲55 (▲66)	▲57 (▲64)	15.2 (14.7)	49.5 (49.5)	19.2 (16.5)	4.0 (4.6)	12.1 (14.7)
建設業	▲51 (▲62)	▲62 (▲62)	13.8 (15.4)	47.7 (49.6)	29.4 (29.9)	0.0 (0.0)	9.2 (5.1)
サービス業	▲47 (▲55)	▲49 (▲51)	7.9 (4.3)	60.5 (56.4)	18.4 (20.2)	0.0 (2.1)	13.2 (17.0)
不動産業	▲43 (▲57)	▲54 (▲54)	0.0 (0.0)	73.8 (75.0)	18.0 (16.7)	0.0 (0.0)	8.2 (8.3)
運輸業	▲62 (▲68)	▲68 (▲66)	40.0 (28.4)	35.0 (44.1)	18.3 (21.6)	1.7 (0.0)	5.0 (5.9)
平均	▲51 (▲62)	▲55 (▲60)	18.7 (14.1)	49.1 (51.9)	18.7 (20.3)	3.5 (3.2)	10.0 (10.5)

（注1）D. I. = 「良い」と回答した先数構成比 - 「悪い」と回答した先数構成比

（注2）悪化の要因については、複数回答可としており、複数の回答の総計を分母とする割合として示している。

（注3）表中の括弧書は24年2月時点の調査結果

中小企業の資金繰り

- 中小企業の資金繰りは、引き続き厳しい状況にある中、現状D. I. のマイナス幅が縮小傾向にある。
- 悪化の要因としては、「中小企業の営業要因」の割合が最も大きい。

区分	D. I. (良い－悪い)		悪化の要因 (回答割合)				
	現状	先行き	① 販売不振・在庫の 長期化等、中小企 業の営業要因	② 金融機関の融資態 度や融資条件等	③ 改正貸金業法施行 の影響等、ノンバ ンクの融資態度・ 動向	④ セーフティネット貸 付・保証等、信用 保証協会や政府系 金融機関等の対応	⑤ 東日本大震災や福島 原子力発電所事故等 の影響によるもの(① ～④に該当しないも の) 例:被災による担保価 値の下落、取引先の 被災による入金の遅 れ等
製造業	▲38 (▲45)	▲40 (▲57)	83.7 (85.7)	9.3 (3.6)	0.0 (0.0)	2.3 (3.6)	4.7 (7.1)
小売業	▲49 (▲57)	▲53 (▲62)	90.9 (89.4)	3.6 (1.5)	0.0 (0.0)	3.6 (3.0)	1.8 (6.1)
卸売業	▲47 (▲47)	▲51 (▲49)	95.8 (86.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	2.1 (3.8)	2.1 (9.6)
建設業	▲51 (▲53)	▲60 (▲62)	79.4 (81.2)	14.3 (10.1)	0.0 (0.0)	4.8 (2.9)	1.6 (5.8)
サービス業	▲43 (▲49)	▲45 (▲51)	87.5 (80.0)	10.0 (5.5)	0.0 (0.0)	0.0 (3.6)	2.5 (10.9)
不動産業	▲39 (▲48)	▲46 (▲52)	88.6 (90.4)	4.5 (1.9)	0.0 (0.0)	2.3 (0.0)	4.5 (7.7)
運輸業	▲43 (▲57)	▲45 (▲57)	90.9 (88.3)	6.8 (1.7)	0.0 (0.0)	0.0 (3.3)	2.3 (6.7)
平均	▲44 (▲51)	▲49 (▲56)	87.8 (85.9)	7.1 (3.7)	0.0 (0.0)	2.4 (2.9)	2.7 (7.6)

(注1) D. I. = 「良い」と回答した先数構成比 - 「悪い」と回答した先数構成比

(注2) 悪化の要因については、複数回答可としており、複数の回答の総計を分母とする割合として示している。

(注3) 表中の括弧書は24年2月時点の調査結果